常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105番

東京堂のチョコまん
平市六丁目
電話本店
支店
四四五
二八〇
二五〇
八九〇

バスのおじさん有難う

学童の感謝乗せ

田人　きょうも走る愛のバス

冬ともなると遅れ遅れ、七曲りの悪路にバスもおくれがちとなる石城の辺境田人地内で、バス通の学童たちのために、乗客の協力を求めながら遅刻しないようにと気を配り、雨や雪の降る日などは停留所から離れている学校前までわざわざ送り届けている常磐交通の運転手さんたちの優しさが、早春とは言え、寒気なおハダをさす山村に感謝の話題を呼んでいる。運転手さんたちのこの愛の協力で、冬期は欠席の多かった同地方の学校も、おかげで今年はほとんどなくなったと学校関係者もあげてその協力に感謝し、よい子たちも「おじさん有難う」とすっかりなついている。

雨の日は校門まで

欠席、遅刻も少くなる

井戸沢地区と滑石地区から通学する小中学生はおよそ五十人は毎日八キロの道をバスにゆられて通学しているが、ともするとバスが遅れ、授業開始時間の八時三十五分に間に合わず児童は車内で大騒ぎ。運転手はその時間に間に合わそうとスピードを出す。しかし道巾が狭く曲りくねっている道のスピードアップはそう速くはなかった。学校近くの停留所に着いたとき児童はそうとう遅刻していた。一般のお客さんを下車させると運転手は車掌と協力しておよそ五百米ほど離れている学校前まで送り届けた。生徒たちは遅刻時間の短縮に大喜びしていたが、そういう日は月に何回かあり、そのたびに生徒たちは御馳走を計ってもらった。そのため遅刻を免れた日が何回となくあった。こういう苦行は植田営業所勤務の運転手全員で、特に田人線を受け持つ人に多く、雨降りの日の通学児童に対する愛情はひとしおだそうだ。

今の田人地域は寒風に吹かれ、みぞれの降る日校門まで送られることによって生徒たちは通学に喜びを持ち一人の欠席者もいなくなったという。

このことについて学校側では「学校と生徒を結ぶ愛のバス」として心から感謝している。

田人小学校の話＝今冬に入ってからこの運転手の苦行に気付きました。バスの遅れの時と雨の日の時の行為なのですがその行為によって学童の欠席者もいなくなり児童の気持も明るくなったようです。この行為に学校では心から感謝しております。

当然のことです

田人線を受け持つ木田、綾川、菅野、安島運転手などの話＝授業の遅刻をなくすためと学童の心の励ましということでのことでした。子を持つ親として子供に対する親心は誰も同じと思うのです。特に寒風に吹きまくられる日の通学と雨の日の通学は目に余るものがあります。学童に使って便宜を計って来ましたが当然のことです

（写真は青年研修所開校式）

消火演習など披露

28日から春の防火運動

平消防本部では十三日午前十時から平消防署長室に幹部、防火委員、同望園ら約十五人が集り三団体による春の火災予防運動実施について打合せ会を開いた。こんどの春期火災予防運動は二月二十八日から三月十三日までの二週間繰り展げるが、この期間中に於ける行事について話合った。

結果は▼三月一日の車両（バス、ハイーヤなど）の消火設備の検査はじめ三月一日（予定）消防車、市内商店宣伝カーによる広報宣伝▼三月三日ダンクロー（ガソリン、酸素、火薬など）の運搬車の危険物の検査▼同四日市内の大きな建築物の火災の二百メートルの舗装を行なっており、久の浜まで延ばれることになる。平―四倉間の工事は四工事々務所が三月一日に四万年計画で着手したもので、総工費約三億三千万円を投じ、全長九・八キロメートル、幅九メートル、コンクリート舗装の厚さ二十センチの規模で新設しているものである。すでに三十二年までに磯原―平―四倉―久の浜間のニュースは完工しているので、この四カ年計画事業では平―原高野橋間舗装のあと、原高野橋から四倉町までを片面舗装し、ついで四倉町から迎平市に向け片面舗装してきたもので、いま行なっている原高野橋から四倉町方面向約三キロメートル区間だけが残っただけ。

なお、この区間には自動車の重量やコンクリート舗装の抵抗を調べるため、同工事々務所で六十メートルごとに試験箱を埋めることになっているので、コンクリート舗装のあとロードフェイシャーを使って路面硬化を図るなどとくに念入りに工事を行なっており道路は二月末にできあがります。

このため石城五市交通事業組合ではあす十六日午後一時から平市役所で磐城市長ら五市長が集まって、正間管理者会議を開き対策をたてることになった。

管理者会では近く開かれる予定になっている運輸省の和解あっせんによる常磐交通本社側との運輸省から和解勧告が出され、成り行きが大きく注目されている五市公営バス問題はその後何ら進展をみないが、十三日に運輸省自動車局から「和解についての具体案」を報告してほしいとの電報が入った。

あす正副管理者会

公営バス　和解勧告など協議

舗装三月中完成

平―四倉間弾丸道路

建設省東北地方建設局磐城国道工事々務所では国営事業で平市と四倉町（金長九・八キロメートル）を一直線に結ぶ国道六号線の新設工事をすすめているが三月下旬に完成の見通しとなった。

現在組合地内で原高野橋付近の片側三百メートルの舗装を残すだけとなっている。平―四倉間の工事は四工事々務所が三月一日に四万年計画で着手したもので、総工費約三億三千万円を投じ、全長九・八キロメートル、幅九メートル、コンクリート舗装の厚さ二十センチの規模で新設しているものである。すでに三十二年までに磯原―平―四倉―久の浜間のニュースは完工しているので、この四カ年計画事業では平―原高野橋間舗装のあと、原高野橋から四倉町までを片面舗装し、ついで四倉町から迎平市に向け片面舗装してきたもので、いま行なっている原高野橋から四倉町方面向約三キロメートル区間だけが残っただけ。

なお、この区間には自動車の重量やコンクリート舗装の抵抗を調べるため、同工事々務所で六十メートルごとに試験箱を埋めることになっているので、コンクリート舗装のあとロードフェイシャーを使って路面硬化を図るなどとくに念入りに工事を行なっており道路は二月末にできあがります。

家庭に"読書"配達

内郷で巡回文庫設置

内郷市教育委員会では市内の読書グループや青年学級など知識向上をはかるための市立図書館の完全利用を計画していたが、三十六年度教育予算で巡回文庫を設置することになった。設置される文庫は高さ六十センチ、横三十センチの三段式の保冷箱で十一箱が予定されているが市内の婦人会読書グループ、竹の内読書会など十団体が巡回文庫を利用する。また市立図書館では三月分ごとに新刊本三十冊を購入して無料で貸出して回覧式に家庭に配布するという。

内郷市では新農山漁村建設総合対策事業の一かんとして昨年、青年農業研修所設置を計画同年十月初めからヘルスセンター前に研修施設として温室、ビニールハウス、研修生八十五名を出席して開校式を行った。

研修科目は❶養蚕、園芸、耕種、講義を百十時間❷漬沢専門科目＝椎茸野菜（講義二十一時間、実習三十五時間）花（講義三十時間、実習三十九時間）鉢物（講義十五時間、実習三十八時間）果樹園（講義千八時間、実習四十四時間）講師は大学、高校の教授、県専任技術員である。

開校式には沼田市長があいさつしたあと研修生代表で吉田安平氏（福野町学合）が学びの言葉をのべた。

青年研究所が完成

内郷市できょう開校式

学校新聞の研究会

石城地区学校新聞研究会（会長鈴山啓一氏）では十七日午後二時から平第二小学校で学校新聞研究会を開く。

千魚専門に荒す

磐城　自転車ドロも捕まる

◆千魚を専門に盗みを働いていた男が磐城署に逮捕された。同署では二四日、磐城市生れ住居不定無職、前科三犯柳内正吉氏を窃盗容疑で捕え、調べたところ去る三日から捕まるまでに磐城市下町海産物加工業会田三郎さん宅ほか干し場から丸干いわし九十五キロ七千円相当を盗んだほか、いわしの干物を専門に十六件、七百五十キロ、八万円相当を盗んだことを自供した。

このほかに相当余罪があるものとみて追求している。なおこの千魚ドロ逮捕の陰には三名警部補派出所の署員が日夜張り込みを行っていたという苦心談まで添えてある。

◆磐城署では十五日、宮城県生れ住居不定無職前科九犯百々孝寿（四五）を窃盗容疑で逮捕した。

（写真は柳内）

（写真は百々孝寿）

調べによると百々は昨年十二月十七日自転車窃盗で逮捕され、磐城市はじめ高萩を股にかけて自動九台を盗み慈愛二年六月の判決を受けているが、さきにタイヤドロで捕った前科十三犯小野伝蔵（五）から足がつき昨年九月から十二月まで自転車二十三台、二十八万二千円相当を盗んだことを自供したもの。なお新品男女乗用車を主として盗み、磐城市内、高萩市方面から盗んでいたもの。

小松崎植田営業所長の話

＝山間部においての便宜を一般村民に慣恒とされては困る。やお願いしたい。

枕探し現行犯捕る

磐城署では十五日、岩手県生れ旅石巻市塗一渡師丸船員津田たくさん（三）からも同様手段で現金二千円を盗んだもの。坂本は枕さがしを専門に旅館を荒り歩いていたものとみられているが、このほかにもせつ盗の余罪が相当あるものとみて追求している。

石住中校舎

増築の入札

石城郡田人村石住中学校の校舎増築工事は先に行われた入札によって請負者は田人建設工業協同組合（芳賀喜組合長）と決った。請負金は百九十五万円。建てられる校舎は木造モルタル二階建で面積は約百八十三・九九平方メートルで普通教室一、特別教室一、三月下旬に完成する。

十和田などおくれる

富岡でレール折れる

十五日早朝、常磐線富岡―夜ノ森間の富岡から一キロ地点のレールが寒さのため折れているのを未紙線路班巡廻班さん（三七）が発見、富岡保線区に連絡した。富岡保線区から現場に急行、レールを取替えて前七時二十四分に復旧したこのレール取り替え作業のため上り急行＝十和田＝二〇六列車が寒さのため折れ、それ遅れ一時ダイヤが混乱したが一時間五十分を遅れたのをはじめ二二普通列車が約五十分二二四列車二十五分、急行＝北上＝二〇四列車二十分などそれぞれ遅れ一時ダイヤが混乱したが、正午現在ダイヤは平常通りに戻った。

掲示板を新設

常磐銀行平支店ではこのほど銀座街にショウ・ウインドーを新設、各種物などを知らせるのにどんどん利用してほしいと弱んでいる。

元気になわ飛び

平二小のよい子たち

平第二小学校（校長佐藤瑞枝氏）では❶冬季に於ける戸外運動の楽しさを味わせる❷身体の柔軟性を高め身体活動を旺盛にするなどなわとびを盛んにすすめている。

大会は団体と個人競争を行ない低学年が三〇秒から四〇秒両足とびとかけ足とびの連続、高学年が三〇秒から一分のかけ足、両足、一人縄とびなど連続競争を元気一ぱい行なった。

この日朝から水石山降しの冷たい西風にあおられる校庭に金見蓮が参加、可愛い手つきで真剣に跳ねはねていた。

（写真は元気一ぱい縄り跳びなわとび大会）

磐城で松林を焼く

万引男捕る

磐城署では十五日、磐城市匠三町漁夫岡道潤（三）を万引容疑で逮捕した。

去る七日上町丸正洋服店から男物スボン一枚二千百五十円相当、同日中明神町四郷屋洋品店から男スボン一枚一千三百円相当を万引したもの。

内郷で二少年を逮捕

盗みと恐かつで

内郷署は十三日二後内郷市日水町入山、採炭夫少年A（二）を盗みで、同市宮町滝無職少年B（二）を恐かつの疑いでそれぞれ捕えた。

調べによると少年Aは昨年十月二十九日夜、同市白水町川平六七、市財共同浴場でボイラーマンの松本観政さん（五三）所有のトランジスタラジオ一台（二万二千五百円相当）を盗んだもの。少年Bは一日二後九時ごろ同市内町前田地内で中学三年生（三）に短刀をつきつけ、グスターコート、黒サージズボン各一着（五千五百円相当）を恐かつしたもの。

内郷で火事

十四日夜七時四十五分ごろ内郷市つづら町秋山一〇会社員佐久間利勝さん（三八）方事場から火が出たが、板ベイ三・三平方メートルをこがして火はすぐ消えた。原因はかまどの不始末とみられる。

近火御見舞御礼

十五日二前十一時頃の出火に際しましては早速お賜付け下され消火に御尽力を賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
尚混雑に取りまぎれ御芳名伺い洩れもあることと存じますので取りあえず紙上を以つて御礼申し上げます

昭和三十五年二月十五日

磐城市小名浜第二中学校
校長　佐藤瑞枝
PTA会長　小島源一
教育長　高木長一

平営業所開設の御挨拶

謹啓　初寒の候益々御清栄の段お慶び申上げます。平素は格別の御愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、従来御当地の御得意様には御不便をおかけ致して居りましたが此度左記の通り平営業所を開設いたし、所長として東海林喜吉を就任致しました。就きましては今後益々左記車輌の販売と売買したサービスとに御専任申上げたい所存で御座いますので、何卒倍旧の御支援と御鞭撻を賜わります様御願い申上げます。先は右不取敢開設の御挨拶を申上げます。　敬具

昭和三十六年二月十五日

福島市柴町一三番地
福陽いすゞモーター株式会社
取締役社長　遊佐卯平

記

平営業所
所長　東海林喜吉
平市長橋町五十一番地
電話番号　六〇二一四番
開所月日　昭和三十六年二月十五日
営業種目　いすゞ小型車エルフ、ヒルマン乗用車
営業所略図　当営業所↓◆
至仙台　六号国道　居子橋　至内郷市
↑北　◇福島いすゞ

ヨシダカバン
平市駅前

プロパンのことなら何でも御相談下さい　電四六三九
平市正月町　平酸案

スーパーカブ号の
10カ月払い
ベンリイ号の分割払いの制度
皆様の御要望に応え各車の分割払い制度を実施致しました
御一報次第参上致します
電話は4815～6平田部へどうぞ!!
◉ベンリイ号…125CC
◉各部スーパーカブ号…50CC
本田技研工業(株)浜通り総代理店
東部産業株式会社
車両部
平市田町、勿来市錦町、呉町市本町

イ　一度でよいから母さんと!
牛若、弁慶を焼きながら楽しい食事をしたかった
今は帰らぬ幼なれど
義経焼くたび思い出す
モーニングサービス　七時～十二時
コーヒー・トースト五円付　五〇円
益々好評
義経焼　弁牛若　園一枚　百二〇円
明るい純喫茶　中央さかえ
TEL4644

伊藤歯科医院
歯科医師　伊藤一人
歯科医師　伊藤憲治
平市才槌小路一番地
TEL(平)二三四五
好間分院(平)二六一二

マア学生服のご三家ですッて
越藤
学生服には三家と呼ばれる三大メーカーがありますがそのうちの二つ、乃木と藤士ヨトを今年から一緒で扱うことになったのです
東レナイロンサージ　千三百円
小学生服（長ズボン）　一千円
中学生服　一千四百円
高校生服
東レテトロンサージ
KO服（半ズボン）　二〇〇〇円
中学生服　三一五〇円
高校生服　三六五〇円
（二種学生服洗張）
平市

結婚式場と御宴会
平城跡皆様の　平安クラブ
（興奮絶倒純日本風の庭園）
（ご予約はお気軽にご相談下さい）
TEL2472

閻魔帖

「逃走した」と発表されてから世界中がその行方を追っていたコンゴのルムンバ首相が殺害された。殺害者には八千ドルの賞金が与えられるというが、誰がどこでどのようにして殺害し、その遺体がどう処理されたか、一切ノーコメントということで、逃走以前の暗殺説がますます強まっている。コンゴはこれで一段と混乱が深まるようなことだが、コンゴに止まらずルムンバ殺害はこの当分世界をゆさぶることだろう。

▼ソ連が打ち上げた宇宙ロケットは今日も金星に向ってまつしぐらに進んでいる。予定通り進めば五月末ごろまでには金星に到着するとか。宇宙時代とかの生徒総百五十人が現場にかけつけ消火に当ったため大火にならずにすんだ。

平第二小学校（校長佐藤瑞枝氏）の裏山になっているため、同校の生徒総百五十人が現場にかけつけ消火に当ったため大火にならずにすんだ。

宇宙旅行と暴力

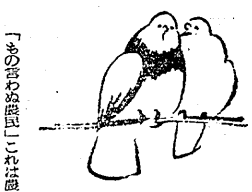
金星人はテロが嫌い

つった。夕暮れの空に一きわ光り輝く宵の明星（金星）として少年少女時代の空想の対象でしかなかった星の世界が、やがては新婚旅行の対象になるかも知れない。月の表側一周コース。金星一泊コースなど観光ライン をつくり、旅行者を募集したら、さぞかし希望者が殺到することだろう。

▼▼こんな時代にコンゴでは一国の首相の生死さえ極めがたいほどの混乱状態を繰り返している。しかも殺害者には多額の懸賞金まで贈るというのだから難

雄割拠して相争った徳川以前だ。徳川以前と言えばガルバン元大統領射が反旗をひるがえし、世界をアッといわせたサンタ・マリア号事件、こんどのルムンバ逃走とは全く「話」のようなできごとで次の日の新聞を読むのが待ち遠しかった。話が失礼な言い廻しだが、へたな映画や三文小説を読むよりは、それが現実のできごと、生のニュースだけに興味をそそった。

▼▼よその国のできごとだけではない。最近のテロ流行も新聞を待ち遠しくした一つである。テロと言えばまた十七才か、元愛国党かとラジオに耳を傾け、次の日の朝刊を一字一句味わって読む。余り興味のなかった外国に耳をそば立て、テロの行方を固唾を呑んで追う。こんなに国民がなぜ安保以来だろう。そのニュースは殺人の驚愕を伝え、そして国内のテロ流行を伝える。一貫にこれらを並べて見せる新聞は、まさに世界の縮図だ。何とチグハグな世情だろうか。科学の発達は喜ばしいがこんなチグハグな世情は、金星や月の世界にだけは持ち込みたくないものだ。金星人はテロが嫌いなそうだから。



もの言わぬ農民

湯本二中　宮崎由兼

「ものの言わぬ農民」これは農民の姿をありのままにくわしく書いた本です。会話などでも方言を使っており、素朴さを感じさせられました。この本によって、農民の考え方、生活習慣がよくわかりました。しかし筆者のいおうとしている事をはっきりつかむ事はできませんでしたが、自分なりの感想や考えを持つ事ができました。

感想の一、三を話して見たいと思います。

第一に貧しい農民の生活です子供の詩の一部に次のように書いてありました。

「ぼくは浦島太郎が悪いと思います。

おとうさん、おかあさんにだまされて、いつまでも竜宮であそんでいたからです。」また別の詩に「まんまをうごかなくなるとねむたくなるまんまくうならねたほうがいい。」前の詩で浦島太郎が悪いと、どうして断言したのでしょうか。

たぶんこの家では、子供の帰りがおそくなると、父がだれかが「仕事もしないでどこで遊んできた」と、となるのでしょう。おとぎ話に夢を持つはずの子供が、ほんを現実的に見ているのでしょう。

反面、子供の手で期待しなければならない農民のいそがしさが分ります。二つめの詩「まんまを食うならねたほうがいい」どうしてこんなことばが生まれてきたのでしょう。又、食生活が単調なために、こんなことばが生まれてきたのではないかと思いました。

農民との会話の中で「収入と支出の計算したことがあるか」と聞くと、「小馬鹿っさくてやってられん、赤字にきまっとる」といっています。この会話の中に、あきらめが含まれているような気がします。それから農民の生活は何の自由もなく、監視の中の生活だといえるでしょうケタをはくにも、荷物を背負うにも、家を建てるのも、朝起きる時刻までも、すべて世間の人がどう見るかによって決まる様な気がします。また話題にのぼる事といったら、他人の家の事ばかりです。この辺でも同じことですが、大人にならないと分からないかもしれないが、そんな他人の事を気にして何になるのかと思います。それから都市の人は農民を見さげる、ぜひこれはやめなければだめだと思います。例えば文中、農民を調査にきたある大学教授の会話や態度の中に、農民をけいべつしている事がのっています。

また都市文化のおし売りは是非やめたいものだ、と筆者はいっています。読んでいるうちにまったくその通りだと思うだ。ただその会話をますばかりです。選挙の時、「一票の重さ」とたのまれて、若い人には若い人の考えがあろうし、一票だけ予約した話。投票に筆と鉛筆をおくと、筆は保守党に、鉛筆は進歩党にした農村はしだいにかわりつつある。あちらこちらで話された農民の本当の声は、その場かぎりで消えてしまい、お互の共感は生まれてこなかった。

そのため、まして農民の声は都会に、そして政治には微かなかった。これが農民と農民のつながりを弱くし、都会の人と心の交流をさまたげた原因であり、時代から政治からおきざりにした原因でもあり、今なお封建的考えなどを残す一因ではないだろうか、と筆者はいっている。さらに筆者は、それ時代のおくれをとりもどすためには、お互の共感が必要であり、そして、お互が本当の声を話すことのできるふんいきができれば「ものを言う農民」になるだろう、そしてあらゆる人、すなわち農民といわれる人の間に共感が生まれ、協力が生まれるであろうといっている。おたがいの共感が生まれてくるためにはお互の本当の声の広い交流が必要であると思うた。そうすれば すぐではないが、いつか本当の声を自由にはなせるふんいきができると思う。今の世は、特に農村には天下り的なものが多いような気がする。そうした天下り的なものはなかなか理解のできるようなものではないような気がする。

すべての人が理解し、それを徹底できるのは、農民の間の共感から協力が生じ、しだいに上に伸びていったもののほかにはないと思いました。この本を通じ、日本の姿の一部をとる事ができました。正しい姿をつかむ事により、よりよい生活、よりよい社会のために努力しなければならないと思います。

※　※
※　※

事故防止に大看板

磐城署　発生件数は減る

磐城署では昭三十五年一月から十二月までに管内で発生した交通事故白書を発表した。それによると発生件数は五千件で三十四年度の百十二件より六十二件も大巾な減少をみせている。また死傷者では死者が十人（昨年十三人）重傷二千五人（同六十五人）軽傷二千五百人（同四十二人）また物的損害は七十二万四千七百円で前年より約五十万円増えている。このうち一月には死傷三件を出している。このため同署にこうした事故を減少しようと市内本屋トンネル上方に「先手の注意看板を設置した

（写真は徐行注意看板を設置した本屋トンネル）

……

磐城署では三月から「徐行」の注意看板を掲げ、運転手の注意をうながしている。

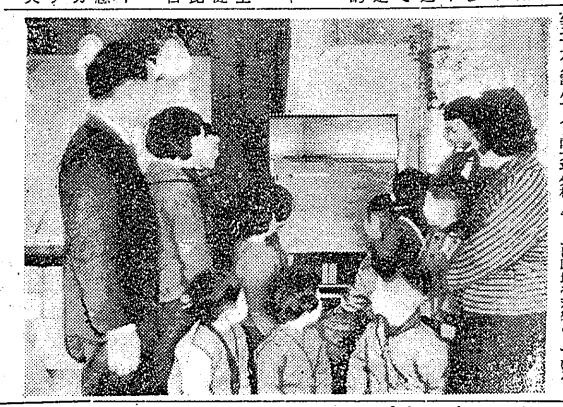
月別にみると三月九件、四月七件と多く九月には無事故、また新道交法が実施された十一月には四件の事故が発生している。死傷者は事故に比例して三月が最も多く十人のうち死者四人次いで四月八人、一月六人、八月五人と次いでいる。一方渋谷通区について見ると総件数は二千五百九十五件内訳は無事故が多く四百一件、一時停止百七十八件、無免許三百五十六件、速度違反三百四十一件で、総体では前年より増えている。この走る凶器に同署では今後は徹底的な取締りで悪質運転者は厳罰にする方針をとっている。

田人村の新入児数決る

石城郡田人村の昭和三十六年度に入学する小学児童数がこのほどうごのようにまとまった。それによると田人小男四十一人、女三十九人計八十人、南大平分校男四人、女十人計十四人、入旅人分校男九人、女七人計十六人、商路分校男九人、女七人計十六人、四時川分校男三人、女一人計四人、貝泊小学校男六人、女五人計十一人、貝泊出分校男二人、女〇人計二人、石住小学校男十人、女十人計二十人で合計百六十三人。

田人卓球大会

田人村卓球大会は十九日二前十時から田人中学校体育館で行う。出場チームは十五チームで、ダブル、ニシングル。出場チームは職場を対象としている。



心配ごと相談所

磐城　三月から開設決る

磐城市では「心配ごと相談所」を三月から小名浜公民館で毎日水曜日午前九時から午後三時まで開所することになった。相談内容は家庭内の紛争、生活苦、戸籍、遺産相続、離婚、家族計画など生活に関わたっている。相談員には民生委員総務、婦人民生委員、協力員に伊藤磐城署長、高木市教育長、小泉市福祉事務所長ら十四人が委嘱された。

阿部さんら表彰

常磐の福祉事務所で

常磐市福祉事務所では十四日午後一時から市役所第一会議室で市内各地の国保加入代表者を表彰した

阿部義一（表町）鈴木千代（藤原）菅波はる（上川）高原ミチ（下浅貝）大原重夫（上浅貝）佐藤司（吹谷）佐藤ウメヨ（宝海）矢内梅子（泉田）宇津野すみい（八仙）安斉タケ子（八仙社外）舟野トヨ子（日渡）仲井弘子（辰の口）井上鶴三郎（向田）相模良平（東町）矢村ツギノ（長倉）御所脇真平（磯町）斉藤ヨシ（上町）山田務雄（上中町）保科登（笠井）八木田健（水賀谷）村上政子（関船）比佐良良（高倉）佐久間ケサ（台の口）河野千代子（上湯長谷）小泉たか子（白土）渋谷二（下船尾）佐川公平（西郷）箱崎敬一郎（長孫）岩並タマキ（岩方岡）吉田静子（愚平）佐藤シゲ（松久須根）鈴木雪（上矢田）吉田イノ（三沢）

ステレオを贈る

平隣保館の満了児

平隣保館（橋本寛館長）の今春満了児童が満了記念としてステレオを贈った。同館では卓球、遊戯室に備えて児童たちの福祉教育に役立てているが、これでオルガン、テレビ、ステレオがそろい、大喜びしている。

田人の戸草線が竣工

石城郡田人村が行っていた戸草線（方針一貫地）の村道がこのほど竣工した。この村道は延長八百メートル巾員四メートルのもので、工費四百七十一万五千円を投じて造ったもの。

（写真は贈られたステレオと喜ぶ子どもたち）

……

請負者は内郷市の沼田建設K.K（沼田晋次郎社長）が請負い完成したもの。

和紙加工の研修会

日平前九時から高野町の入の陽に安藤文治氏ほ県和紙工業協同組合長ほを講師に招き、手すき和紙加工技術研修会を開催する。農村副業部落育成事業の一かんとして手すき和紙の品質向上をはかるため高野部落の巡回指導を行うもので、午前中は講義と午後は生活農家を巡回して加工技術の指導を行う。

風と雲と砦

乱世にいどむ若者たち

☆物語☆

武田信玄が浅間火山の加農砲をなびかせ天下に号令しようと、三河の徳川領になだれこんだ戦国の世。野心に燃えた二人の青年、左近八郎、山名鬼鼠太、俵三蔵が、徳川の雑兵の中にいた。

最後まで交戦を続けた左近八郎は、城主殿奥貞通の身替りとなり力尽きて武田方に捕えられた。これを助けたのは異様な雰囲気を持つ安良里城であった。

安良里は一相な方をとるがよいと謎のような言葉をかけ、徳川方の機密を探るよう八郎に命じたその妖しい魅力につかれた八郎は捕虜交換の中に混じり、徳川方に帰り、その機密を探って安良里にしらせた。

郷土出身の八郎、鼠太とちがい百姓出身の俵三蔵は腰元みゆきにその胸のうち読えられず、落城に先きだって城を脱出した。その後を捕えたのは野武士の群れであった。野武士の首領の悩ましい三蔵に惹れこみ、首領を倒すことを命じた。

槍の三蔵と異名をとる彼は一撃のもとにこれを倒し、ひめの燃える欲情にひきずられ、野武士の首領に納まった。

腰元みゆきの心が八郎にあるのを知った山名鼠太は、城が落ちると、武田方への捕虜となった。彼は石占いの命ずるままに身を処すのが常であった。同じく捕われて武田方に来ていたみゆきと再会したものの、彼女の心が依然として八郎にあるのを知って憤慨やる方なく、機会あれば八郎を亡きものにしようと虎視たん々戦国動乱に明け暮れる中に、互いに大きな砂を掴いた、この三人の運命がえたものは何か……。

安良里の助言で出世した八郎ではあったが彼女が武田に仇する徳川方の安国譜と知って愕然とした八郎は、自分の野望をふり捨てるほどであった。安良里も一節の郎の愛情に、女として目覚め八郎郷を越えて二人は固くだいたのだが非情な戦国の渦は残酷にも硝煙の中に二人を殺してしまった。

鼠太はうつろなみゆきの体をいだきしめ大将になろうとの野望を捨て、戦場から消え去ってゆくのだった。

三蔵も八郎の一途な愛情にひきずられ、おのれの生き場所を他に求めて硝煙くさい戦場から遠ざかっていった。

☆キャスト☆

左近八郎……勝新太郎
山名鼠太……小林勝彦
安良里……水谷良重

高野の和紙全国に紹介

内郷市高野町では高野町の"和紙"を全国に伝えるため、十六日から二十一日まで東京池袋の丸物デパート八階で開催する全国農村工業、副業展に出品させることになった。農林主催の展示会で農村工業、副業品の全国生産物をあつめて展示し、広く業界各方面の一般消費者に紹介して販路の拡大と品質の向上にあてる。

世界館　中映上

今晩の映画

（平市）

◎世界館　二十一日迄
ヘ民族　風と砂の砦
ヘ民族　密輸と流

◎ひかり座　二十日迄　電話三六
ヘ西部　空挺肉弾部隊
ヘ西部　南太平洋ボロ船作戦

◎泰楽館　二十日迄　電話三〇
ヘ西部　決戦攻撃命令

◎東映劇場　二十一日迄　電話三〇
ヘ任侠　怪獣ゴルゴ
ヘ任侠　赤い影の男

◎三反東映　二十一日迄　電話三六
ヘ大人　縄張らん
ヘ任侠　海賊八幡船

◎国　二十一日迄　電話三三
ヘ西部　脱獄付女長脱獄
ヘ西部　出世コースに進路をとれ

◎平　松竹　二十一日迄　電話三四
ヘ大人　痛快太郎
ヘ大人　人間の条件

◎平　館　二十一日迄　電話三四
ヘ任侠　大相撲初場所
ヘ任侠　部長刑事名古屋
ヘ任侠　太平洋のかぎ屋

◎平新東宝　二十一日迄　電話三六
ヘ大人　若衆変化
ヘ任侠　仙人部落

（常磐市）

◎常磐座　二十一日迄
つくば太鼓
俺は地獄の手品師だ
恋くれ千両勝負

◎常磐日活　二十一日迄
太平洋のかつぎ屋
竜巻小僧
少女

◎湯本座　二十一日迄
ダレノオバトラ
出世コースに進路をとれ
脱獄付女長脱獄

カメラは田中

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6.05 劇　ほえろアンデス
30 1丁目1番地
7.15 ニュースハイライト
30 浪曲ドラマ
8.00 即興劇場
30 春の歌謡集
9.10 ニュース解説
25 芸能ホール
10.10 医師会の一斉休診をめぐって
30 科学千一夜
11.10 物価対策
30 こけし風土記

6.00 あばれ剣法
45 音楽の小箱
7.10 録音ニュース
30 歌謡百景
8.00 素人物まねコンクール
30 歌謡曲
9.00 ものまねゲーム
30 ドラマ　霧は果てなく
10.05 浪曲「深川八景」
30 ポップアンドポップス
11.05 連続放送劇「宮本武蔵」
50 おやすみの前に

【明朝】

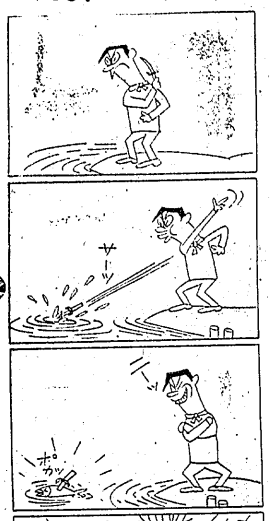
5.05 村のアンテナ
40 稲の集団栽培
6.15 村の広場
40 道徳と歴史
7.15 県民の時間
45 朝の話題
8.05 序奏とアレグロ
45 うたのおばさん
9.05 主婦日記
35 あじのからあげ

5.05 今日も元気で
45 農家の皆さんへ
6.10 茶の間カレンダー
45 歌　花を下さい
7.10 モーニングエコー
45 歌のない歌謡曲
8.05 お早ようダークダックス
30 ママの日記
9.00 陽気な山彦さん
40 ミュージックアワー

NHK【今晩】テレビ

6.00 こどもホール
30 希望に生きる
7.15 バス通り裏
30 上方劇場

8.00 X氏いわく
30 今宵たのしく
9.00 既成の シリーズ
30 世紀の記録



平名物　でこ市
◎とき　二月十六日―十七日
◎ところ　平市三十米通り（消防署際より会議所まで）
平市内各商店約二百店参加
蔵ばらい大会
主催　平市商栄会
後援　平市商工会議所　平市商店会連合会

耳鼻咽喉科　鈴木医院
院長　鈴木正男
平市田町　電話2613番

マルシチ醤油
お食事がおいしくなる……マルシチ!!
一・八リットル
▽お買求めは各店で
醸造元　高橋弥次右衛門商店　今市市
特約店　丸仙　平水産魚市場　平市

第10回入学生募集
◆考査日　四月上旬
◆願書締切　三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等理容美容学院
平市田町二四　電話4205
◎入学案内用紙は当校にあります
福島県公認（募集人員六十名）
平准看護婦学校
平市南町　電話2007
★入学案内用紙は当校にあります
社団法人　平医師会　附属

運転手募集
▽三輪車　一名
委細面談
やまに工務店
平市旧城跡三六　電話（平）五四二五

募集
運転手　若干名
経験三年以上、年令卅才前後
委細面談、優遇いたします
程塚建設工業
平市大畑道軸所内　電話（呼）四三三五―九

留守
居さんを求む、当方旧平市内、駅から五分
夫婦者介護、委細面談
連絡先　平市紺屋町
西鳳旅館　電話二三五〇

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
公認　平宅地建物取引所
平市字細小路節切隙　色川材木店内　電話三六一番

手拭タオル風呂敷
平・2558　馬目染工場

毛糸　'61毛糸
各種豊富取揃え
ハシモトヤ糸店　平市銀座　TEL4315・4316

カレンダー　カレンダー　広告マッチ
嘉見家　平市大町　電話四六八九

電気アイロンとスタンド
三幸デパート　平市三丁目　電話四九三三

最も信頼してお求め願える
全メーカー直営
月販チエーン店
カメラセンター
富士商会
平市駅前　TEL4744

佛具
平市新川町
橋本屋

御婚礼のおふとんは…
綿綿夜具　一組　4850円から
秩父夜具　一組　6800円から
キルテング　洋掛一枚　4200円から
秩父座布団　5枚組　1500円から
毛布　一枚　680円から
ふとんのスズキ　平市新川町　電話2422

良いお酒
稲一万歳
ねだん
1.8リットル瓶詰　490円
720ミリリットル瓶詰　204円
300ミリリットル瓶詰　92円
180ミリリットル瓶詰　61円
イネバンザイ
"稲万歳アワー"
毎週金曜ラジオ福島
午後0時15分より

品質生産国内最高
●乗って軽く　持って軽い
●新しい設計　美しい色彩
●良い品質　安い価格
山口の自轉車
代理店　大高自転車店
平市紺屋町　電話〇〇三

タイヤをキロで買って下さい!!
故障が少なく走行キロ数が一番多い
◎オーツタイヤ
オーツタイヤ・ブジクラタイヤ福島県総代理店
福島県総代理店　日新ゴム商会
平市五丁目十一　電話一九七八

楽しいお食事は
レストランパールで
宴会には定評を戴いております
階上ホールをご利用下さい
レストラン
パール
平市三田小路　電話3388

御婚礼家具一式
御引物用品各種
御家庭用家具
事務用家具一式
各種贈答取揃え
大奉仕特売中
経済的なコタツ盆（尺5寸角）
定価の二割引大廉売中
●配達無料サービス●
家具のデパート
指定商チケットの店
平地区福祉協賛
平市新川町（バス停留所わき）
電話二四六六番
伊東家具店